

としよ

図書だより

四街道市立和良比小学校

令和7年 12月



今年も残りわずか。もうすぐクリスマスやお正月、楽しい冬休みがやってきますね。

みなさんは今年どんな本を読みましたか？心に残っている本はありますか？本は
心の栄養と言いますが、いろいろな栄養をバランスよくとってたくさん成長してください。
ださい。来年もみんなさんが素敵な本に出会えることを祈っています。



さあ、ラストスパートだ！

10月から始まった図書祭りの本探しも12月12日（金）で終わりです。

すでにスタンプカードがたまたま人が30人を超みました。その中からいくつか
感想を紹介します。

☆本っていう本があってびっくりした。（1年生）

☆くじを引いて、なんかいもかりるのが楽しかったです。（2年生）

☆たのしかったです。また、ちょうどせんしてみたいです。（3年生）

☆集めるのが思ったよりかんだんで、いい本もかりられて楽しかった。（4年生）

☆ふだん選ばない分類の本をかりたので、いろいろなことを知れました。（5年生）

☆いろいろな本と出会えてよかったです。興味のある本を見つけました！（6年生）

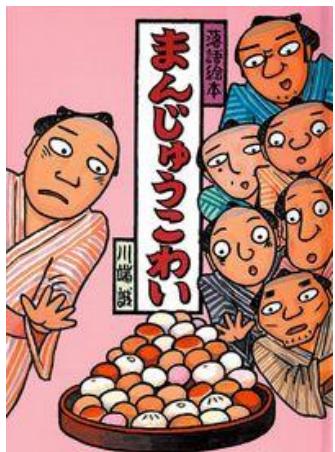
まだ、スタンプがたまっていない人は、ぜひコンプリートしてください。プレゼント
トを用意して図書室で待っています。

15日（月）からは冬休みの本の貸し出しが始まります。

本を返していない人は、一度返してから、新しい本をかりてください。

図書ボランティアの人形劇はいかがでしたか？「てんしき」の意味を知らないのに知ったかぶりをする大人たち。それに気が付いていたずらを仕掛ける小僧さん。おなならだけに最後は「草（クサ）かった」の部分を落語では「オチ」と言います。図書室にも落語の本がいろいろあります。そこでこんなお話はどうでしょう。

まんじゅうこわい 川端 誠：作 <クレヨンハウス>



町内のわかいもんがあつまって、それぞれ自分のきらいなものを言い合うことになりました。「へびが、きらいだねえ。」「おれは、たぬきだ。」「おれは、くもが、きらいだねえ。」と、みんなが、ひろうした最後に、松つあんは「まんじゅう」がこわいといいだします。まんじゅうをみるとふるえがくると言うのです。それを聞いたみんなは・・・。

さあ、どんなオチがつくのでしょうか。

もう一冊は12月にははずせない、クリスマスの絵本を紹介します。

だれも知らないサンタの秘密 アラン・スノウ：作 三辺律子：訳 <あすなろ書房>

サンタクロースはどこに住んでいるの？どうやってあんなにたくさんプレゼントを作ったり、配ったりできるの？どうやって、いい子を見分けるの？そこにはだれも知らなかったサンタさんの秘密がかくされています。

クリスマスが100倍楽しくなる絵本です。

